広報
うえだ
2017（平成29）年
2.1
No.261

目　次

2　2017新春特別座談会（第一部）
6　2017新春特別座談会（第二部）
8　長野大学が上田市立の大学として生まれ変わります
9　健幸都市の実現を目指して
10　平成29年度上田市スポーツ少年団新入団員募集
11　情報ピック・アップ
12　情報ア・ラ・カルト
19　情熱地域
20　施設イベント
22　サントミューゼニュース
23　カンガルー・ニュース
24　まちの話題
26　平成29年上田市成人式
28　幸村ものがたり
別冊特集「大河ドラマ『真田丸』関連イベント」
※冊子からはずしてご覧いただけます

平成29年２月１日号（毎月１日・16日発行）
編集・発行　上田市
〒386-8601長野県上田市大手1-11-16
TEL0268・22・4100 FAX0268・23・5241 ✉joho@city.ueda.nagano.jp

上田市役所　検索

表紙の説明は22ページ

2017新春特別座談会

信州上田　現在の魅力　未来の魅力

今年の新春座談会は「信州上田 “現在”の魅力、“未来”の魅力」をテーマに、二部構成でお伝えします。

第一部では、NHK大河ドラマ「真田丸」に関連したゲストとともに、「真田丸」の放送によって市にもたらされた効果や成果を振り返り、そのレガシー（遺産）をどのように活かしていけるかを、また、第二部では、市外出身の４人の方に上田市の魅力や課題について、未来への展望を交えながら、それぞれの立場からお話しいただきました。

2017新春特別座談会（第一部）

真田丸が紡ぐ未来へのレガシー（遺産）

行チャン 上田市行政チャンネル 動画でもご覧いただけます

市長　皆さま、新年あけましておめでとうございます。皆さんのご多幸を心からお祈り申し上げます。

早速、第一部のゲストとしてお迎えしたお二方を紹介してまいります。最初に女優の長野里美さんです。

長野　大河ドラマ真田丸で「こう」を演じました長野里美でございま…ゴホゴホ。昨年は一年間、随分咳をさせていただきました。上田に訪問させていただくのはこれで4回目です。さまざまなイベントで呼んでいただきまして、ドラマでも成長させていただきまして、昨年は本当に実りのある、刺激的な、夢のような一年でした。

ながのさとみ
長野里美

女優
2016年NHK大河ドラマ「真田丸」に、真田信之（信幸）の妻「こう」役で出演

市長　お二人目は、歴史学者の平山優先生でございます。

平山　時代考証を担当しました平山優でございます。大河ドラマが決まってから、一昨年の9月以降、休日が一日もないという状況で、時代考証会議や真田関係の本の執筆、そして、上田市にさまざまな形で呼んでいただきまして、昨年は部屋を借りたほうが良かったのではと思うくらい、週末はほぼ上田におりました。

知り合いが上田に多かったのですけれど、もっと増えて、街を歩いていても、ご飯を食べていても必ず声をかけていただいて、大変ありがたかったです。

市長　上田に近しく皆に愛されるお二方を、私自身うれしく思います。

とにかく昨年は、上田に全国から大変多くのお客様にお越しいただきました。50年、100年に1度のにぎわいぶりだったのではと

思っております。また、大河ドラマを通じ、新たに発掘・発見された魅力や資源がたくさんあったのではと思います。

そこで、「真田丸」が残した遺産、つまり「レガシー」を、これからの上田の未来に誇りと夢を持ってどのように紡いでいけるのか、お二人とお話しして改めて確認もできればと思っております。

ひらやまゆう
平山優

歴史学者
山梨県立中央高等学校教諭
2016年NHK大河ドラマ「真田丸」の時代考証を担当

新たに脚光を浴びた「ゆかりの人物」、「ゆかりの地」

市長　これまで真田氏というと、真田三代の活躍や人物に焦点が大きく当てられていましたが、今回は真田氏以外の人物や家臣にもスポットが当てられたと思います。また、いろんな資源ということで、お寺やお墓が登場するたびに、多くのお客様が訪問されたということもあったと思います。

そういう中で、平山先生にゆかりの人物や場所についてお話しいただけますでしょうか。

平山　上田には、非常に多くの史跡があります。今日は、長野さんがいらっしゃるので、「こう」ゆかりの史跡を案内したいと思います。

まず、こちらが信綱寺。

母袋創一
上田市長

こうの父上にあたる真田信綱の菩提寺になります。信綱が長篠の戦いで討ち死にしてしまったために、三男の昌幸が真田家を継ぐことになりましたが、真田家の家中をまとめるのは大変だろうという配慮から、残された信綱の娘を、信之（信幸。昌幸の長男）の妻にすることを、主君の武田勝頼の命令で決めたという記録があります。

もう一つは真田信綱、真田家の屋敷跡とされる「真田氏館跡」です。発掘調査では、建物はあったけれど生活観が比較的乏しいという調査結果が出ています。周りの集落の人によると、信綱が亡くなった後、女性が一人で暮らしていたという伝承があるそうです。恐らくそれが、こうのお母さんで信綱夫人の「お北」という方になります。この館跡のすぐ近くの広山寺に、北の墓があります。今回のドラマには出ませんでしたけれど、こういった背景があって、こうと信之（信幸）は結ばれているということが理解いただければいいと思います。

そのほかに、「黙れ、小童！」で大変有名になりました、室賀正武、室賀一族の菩提寺の前松寺が室賀地域にあります。境内には室賀一族の墓もあります。ドラマで室賀正武が登場し、一気に知名度が上がりました。

このような、今まで知られていなかったような史跡が、まだまだたくさんこの市内に埋もれています。もっとアピールしていくことが、今後の観光振興にもつながるのではないかと思います。

市長　長野さんに、こうの役を演じた率直な感想を伺えればと思います。

長野　先生がおっしゃったように、こうが真田家の嫡流の娘であったということはドラマの中ではあまり語られていなかったのですが、真田を背負っているプライド

は、女性ながらでも十分にあったのだと思います。

真田家のために身を引いて、後から輿入れしてきた小松姫・稲さんとも何とかやっていこうと努力したのは、全て真田の家を守っていこうという、女性の視点での力の入れ方だったのだと思って演じました。真田家のために女性としてできる一番のことは、子どもを産んで後を継がせていくことだと思うのですが、それができなかったので病気になり、正室から侍女となったことでそのプレッシャーがなくなり、元気になったと解釈していました。

市長　演じた方だからこそ、語れるお話をお聞きできました。

次に平山先生にお聞きしますが、史実の面で新たに分かったこと、あるいは真田氏の歴史について、考え方や解釈が変わったことを教えてください。

平山　一つは、真田信繁（幸村）が幼い時に木曽義昌のところに人質に行ったことを、確実に証明できる資料が発見されたことです。信繁（幸村）が子どもの時に出した、幼名の弁丸名の手紙が出てきて木曽にいたことが判明し、これをドラマに反映しました。

もう一つは、ちょうど脚本が始まる頃に彼が豊臣秀吉の馬廻衆だったという資料が発見されました。大坂時代の信繁（幸村）をどのように秀吉の傍らで活躍させるかということが、（脚本家の）三谷幸喜さん、時代考証人、プロデューサーの一番の悩みの種だったのですが、これで堂々と活躍させられることになりました。

母袋　直前に史料を発見し、形にできた。素晴らしいです。

次に長野さん。上田に何度もお越しいただき、イベントに参加されていかがでしたでしょうか。

長野　上田に来るとホッとするんです。

イベントで最初に来た4月の『真田丸女子会』では、壇上に4人の女性が集まってしゃべるのを見ていただきました。そこで初めて、先ほどのごあいさつのゴホゴホという咳をしてみたのですが、皆さん笑ってくださったので、一気に上田のことが好きになりました。その後、ドラマもどんどん進行していって、上田に来るたびに「おこうさーん」って皆さん言ってくださるので、とてもうれしかったです。また、昨年12月に一週間のトークイベントがあり、MCとして参加しました。

ドラマ終盤では、信之（信幸）が旅立つときに「銭六文」と言って六文銭を手渡すシーンがありましたが、「私は真田の女だ」と確認しながら演じておりました。

市長　シーンを思い起こすだけで胸が詰まります。そのように思っていただけてうれしく思います。

平山先生にも何度もお越しいただき、真田丸の講演もしていただきました。

平山　今回、地元の皆さんの期待値と熱量がものすごくて、週末ごとに上田のどこかで講演をさせていただきました。会場の皆さんから、質問や意見、あるいは情報をいただいたのですが、これがどのくらい私の研究や著作、ドラマのシナリオ作りに役立ったか分かりません。恐らく、こんなに皆さんの期待と結束の固かった大河ドラマは、なかったのではと思っています。

市長　今回は自分でも歴史を学ばなければいけないと思ったり、また、地域にある資源を見直してみたり、さまざまなことを感じました。400年前にこれだけ素晴らしい話があったのだと。これはやはり大事にしていかなければいけないと思います。

数字で振り返る「真田丸イヤー」

市長　さまざまな効果を生んだ真田丸でしたが、数字で振り返ってみたいと思います。

ここに、観光施設の入館者を比較した表がございます。この中で、例えば市立博物館。平成26年以前もだんだん増えてきて、平成27年に8万6000人余でした。それが昨年1月から11月末までの数字で29万余。

なんと、前年の3.4倍。他の施設も、例えば、上田城跡公園の南北櫓が前年の2.9倍。そして、真田にある真田氏歴史館が前年の3倍。押しなべて大幅に伸び、多くのお客様にお越しいただきました。

さらにもう一つ。上田城跡公園にお越しいただいた観光バスのデータです。これも11月末までのデータですが、1万8000台余。例年ですと、上田城千本桜まつりの平均台数が一日60台ですので、それに匹敵する台数が毎日来ていました。いかにすごい台数が来ていたのかという調査だと思います。人気のあったドラマ番組だったということが、この表からも言えると思います。

●観光施設入館者数の比較（年間）

施設名	平成26年	平成27年	平成28年（～11月末）
市立博物館	59,177人	86,520人（前年の1.5倍）	290,500人（前年の3.4倍）
上田城跡公園 南北櫓・櫓門	83,957人	117,531人（前年の1.4倍）	337,893人（前年の2.9倍）
池波正太郎 真田太平記館	30,429人	39,861人（前年の1.3倍）	55,957人（前年の1.4倍）
真田氏歴史館	30,684人	47,818人（前年の1.6倍）	143,678人（前年の3.0倍）

●上田城跡公園南駐車場　観光バス受入数

平成28年 1月～11月 観光バス受入数	1日平均
18,071台	56.6台

参考：上田市の一大イベント「上田城千本桜まつり」

平成27年 開催期間12日間の観光バス受入数（1日平均）
60.6台

真田丸のレガシーを未来へ紡ぐために

市長　市としてリピーターを確保したい、上田ファンをさらに作っていきたいと考える中で、お二方からアドバイスがありましたらお話しいただければと思います。

長野　全国の皆さんに、「上田といえばこれ」と、すぐに直結するものがあるといいなと思います。大胆な提案をさせていただきますが、市の名前を「真田幸村市」にするとか（笑）。いかがでしょう。

それから、私は温泉が好きですが、上田には日帰り温泉を含めていい温泉がたくさんあります。この温泉をPRしていくなど、「上田というと、これ」というものをもっと宣伝していったらいいと思います。

市長　市名を変えるのは少し難儀だと思いますが、そのほかはGoodと思います。

平山　今回、地元の皆さんに、私たちが気付いていないような事実とか地名とか出来事とか史跡とか、いろいろ紹介していただいた経緯があります。地元の人しか知らないということは、他の人は良くわかっていないことが多いです。市民の皆さんの熱が冷めないうちに、「自分たちの故郷ってこういうものがあって、こういうところだ」と語れるような環境作りをしていただければと思います。自分の故郷を自分の言葉で言えるようになった時に、初めて、故郷のアピールが外に向かってできるようになるのではないかと。一人一人が地域のサポータだと考えれば、市が一生懸命に外にアピールすることプラス、地元の人たち自身が発信する力を、どうやって市がサポートできるか。ここに、今後の上田の振興が関わってくるのだと思います。

市長　今回、多くの子どもたちがドラマを見ていました。今のようなことを子どもたちに教え、その子たちが大人になった時に、あちこちで話して伝えていく、こういうことが大事なのかなと思いました。そして、眠っている資源を掘り起こしたり、発見したりすることも大きな課題と感じました。お二方のアドバイスを心して受けて、今後の街づくりに活かしていきたいと思っています。

新年早々ありがとうございました。

大河ドラマ「真田丸」室賀正武役

西村雅彦氏が来訪

行チャン　上田市行政チャンネル　動画でもご覧いただけます

1月11日㈬、大河ドラマ真田丸で室賀正武役を演じ、3月10日㈮にサントミューゼで舞台公演を控える西村雅彦氏が母袋市長を表敬訪問しました。

西村さんは「400年以上たっても、室賀氏のお墓を守っている、室賀地区の方々の強い想いを知ることができた。役によってできた上田市との縁を大切にしたい」と話しました。

また、同日、室賀氏ゆかりの寺、前松寺を訪れ、「室賀氏の墓保存会」の皆さんと懇談するとともに、墓前に手を合わせました。

2017新春特別座談会（第二部）

～移住者集結！ひとが集うまち上田～

第二部では、「信州上田 “現在”の魅力、“未来”の魅力」について、「生活者視点」から考えることを目的に、テーマを「移住者集結！ひとが集うまち上田」とし、県外から移り住んだ４名をゲストにお招きし、それぞれの立場から次の①～③について市長と語っていただきました。

①上田市の印象

②自身の活動と上田市の魅力など

③「ひとが集うまち上田」に向けた情報発信

行チャン 上田市行政チャンネル 動画でもご覧いただけます

田口 航さん

ワイナリー設立を目指して上田に移住（千葉県出身）

①気候がカラッとして過ごしやすく、自然豊かですけど、街はしっかりしているので生活には不自由がなく、とても過ごしやすいと感じています。

②現在は、ワイン用ブドウ関係の研修生として働いていますが、将来的には上田市にワイナリーを建てて、醸造までしていければと考えています。
大学卒業後、東京の商社で働いていましたが、ワインづくりがしたいという思いで京都のワイナリーに入社し、そこから自分自身の手でワインを作りたいという考えになり、日本の中で良い場所として見つけたのがこの上田市でした。
晴天率が高く、湿度・降水が少なく、夜はきちんと気温が下がり、ワイン用ブドウにとても適しているので、上田市で自分の畑を持ち、ワインを作りたいという思いになりこの地に来ました。

③上田市産のブドウからは、高品質のワインが常にできています。上田市は日本でも有数のワイン用ブドウの適地であるということを、もっとアピールして魅力を伝えていければいいと思います。
市民にもあまり知られていないと感じていますので、まずは市民に向けてもアピールしていければと思います。
また、上田市は芸術・文化にもすごく力を入れていると思いますので、ワインと芸術をうまくコラボレーションしたイベントを企画し、発信していけば楽しめるのではないかと思います。

長櫓 涼子さん

上田女子短期大学准教授（岡山県出身）

①市民の皆さんがとても親切で、温かな方が多くて住みやすい街だと思います。

②上田女子短期大学では、「地域に良い人材を輩出したい」という思いがあり、近年では地域との連携も意識した活動にも取り組んでいます。教員も学生も地域に出ていくことがあり、開かれた学校ということも目指しています。
例えば、市の「子育て支援センター」に学生と足を運び、実際の地域の様子を見学しながら、学校の中で運営する「どんぐり広場」に活かすという授業をしています。
私も実際に子育て支援センターを見学しましたが、地域ぐるみで良い取組をされていて、非常に充実している印象を受けました。
学生を募集する際には、交通の面で利便性や、気候が穏やかで住みやすいという点もアピールしています。

③移住希望者に対してのアピール、情報提供も大切だと思うのですが、現に上田に住んでいる住民への情報提供も大切だと思っています。
例えば、単身世帯として引っ越してきた方だと行政からの情報に触れる機会が少ないので、意外と知らないことが多いです。
移住してくる人は、さまざまな世帯の形で来るので、情報発信の充実という部分であらゆる世帯を大切にしていただきたいと思っています。

ビル・レッティさん

外国から上田に移住、
駅伝チーム監督
（カナダ出身）

①気候も良く、カナダに比べるととても暖かいです。人も親切で安心・安全だと感じています。

②上田にある企業と外国の企業をつないで取引ができるよう仕事をしています。カナダの大学を卒業後、友人の紹介で上田の会社で仕事をしていました。いつかは自分のビジネスを立ち上げたいと思っていたところ、長野オリンピックというきっかけとタイミングが重なり、上田で独立をしました。
チャンスとタイミングが大事という点では、2020年には東京オリンピックがありますが、上田は東京から近いので、大きなチャンスだと思っています。
より多くの外国の方に上田に滞在してもらいたいと思いますが、例えば、駅に着いてからの案内表示などの基盤が現状では足りていないと感じています。
また、2019年にはラグビーワールドカップが日本で開催されますが、菅平高原の環境は世界トップレベルにあると思いますので、ぜひキャンプ地となってほしいです。そのきっかけになれるよう私も関わっていきたいと思っています。

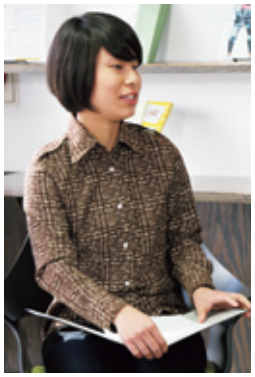
③上田市でも国際的な仕事が見つかりますし、ライフバランスが素敵な街だと思います。１年中外で運動しやすいなど、生活をするうえで外国人にも宣伝できる要素が多くあります。うまく情報発信していけば、もっと国際的に発展できると思います。

田名部（たなべ）藍（あい）さん

信州大学繊維学部
３年生
（神奈川県出身）

①受験で来たときには少し暗いのかなと思いましたが、実際に暮らし始めるとすごく快適で過ごしやすく、緑も身近にあるので、毎日楽しく過ごしています。

②大学の勉強以外にも地域に出て活動することで得るものがあるではと思い、この２年間、市内で活動する先輩方とさまざまな活動をしてきました。
最初の１年目には、「カタリ場」という上田市の高校生と大学生が関わるようなイベントを実施し、一方で、社会人とも関わりを持ちたいという思いから、市内で働いている社会人と大学生が語り合う「シゴトーーク！」というイベントを実施してきました。



活動をしてきた中で、上田市は他の学校の学生と会う機会が多く、交流がしやすいと感じています。今後、より一層交流が深まればと思っています。

③大河ドラマ「真田丸」で有名になり、若者に観光面での印象が強いのかなと思います。観光パンフレットに載っていないお店などの情報をもっと発信していくことで、より若者たちの目線が集まるのではと感じています。
また、大学生のうちに地域に出ていくことが、上田で仕事をして住みたいという思いにもつながるのではないかと思います。昨年７月にオープンした「まちなかキャンパス」も、大学生と社会人との交流が生まれ、上田でどのような仕事ができるのかなどについて具体的に見えてくるので、上田に住むきっかけにつながっていくと思います。

長野大学が上田市立の大学として生まれ変わります

市が申請した公立大学法人長野大学の設立について、平成28年12月20日付けで長野県知事から認可を受けました。これにより、長野大学が公立大学となることが正式に決まりました。

４月１日の公立大学法人の設立と新生長野大学の開学に向けて、引き続き準備を進めてまいります。

中期目標の成立

公立大学法人が達成すべき６年間（平成29～34年度）の業務運営に関する目標（中期目標）が市議会12月定例会で可決されました。中期目標は市長が作成し、法人（大学）に指示するもので、法人（大学）はそれに基づいて６年間の中期計画を作成し、大学の運営をします。

中期目標の概要は次のとおりです。

中期目標の期間　平成29年４月～平成35年３月（６年間）

【教育】

◆地域の人々の経験から学び、大学の知識を活用して地域課題を解決する

- 豊かな人間性を育む「教養教育」、職業人として必要な能力を養成する「専門教育」、地域課題に立ち向かい解決する能力を高める「地域協働型教育」の実施

【研究】

◆学外と連携した研究、新たな産業を生み出す研究の推進と研究成果の社会への発信

- 地域住民、企業、行政等との共同研究の推進
- 上田市の政策課題に即した研究と提言

【地域貢献】

◆大学の知識や技能を活かした地域課題への取組と地域づくり活動の実施、および地域産業を担う人材の育成

- 大学の専門性を活かした地域課題への取組
- 社会人の積極的な受け入れと公開講座の充実
- 市内大学等との連携による学園都市づくり
- 小・中学校、高校、大学の連携した教育を推進
- 地域出身の学生を育成し地域の企業に送り出すための人材の循環を形成

【大学運営の改善】

◆学部・学科編成の検討

- 受験生のニーズと地域からの意見を踏まえた学部・学科編成の検討

◆教員評価制度の構築による教育研究水準の向上

- 能力、意欲、業績評価が処遇に反映される制度の構築

◆安定的な経営基盤の確立

- 各組織の権限と責任を明確にした大学運営
- 入学定員の確保、外部資金の獲得、経費削減による収支構造の改善

公立大学法人化後の市との関わり

大学運営は公立大学法人が担います。市の主な役割は、大学運営の指針となる中期目標の策定と目標達成のための業務実績の評価並びに運営費交付金の交付です。

実績評価は、市が設置する公立大学法人評価委員会（委員：５人）が行い、評価結果は議会に報告するとともに、市民の皆さんにも公表します。

また、中期目標期間終了時には、評価委員会の意見を聴き、業務を継続させる必要性や組織の在り方など組織・業務全般にわたる検討を行います。

公立大学法人理事長予定者・長野大学学長予定者

公立大学法人長野大学の理事長予定者として信州大学名誉教授の白井汪芳（しらいひろふさ）氏、長野大学の学長予定者として現在の学長である中村英三（なかむらえいぞう）氏にそれぞれお願いすることになりました。豊富な経験と知識を活かし、大学改革などに取り組んでいただきます。

お二人からのコメント

白井汪芳氏（写真左）

「市民の皆さんにも知恵を出していただき、どこにも負けない大学づくりと、どこにもない教育と研究をしたい」

中村英三氏（写真中央）

「教職員が一丸となって市民に誇れる大学をつくり、高校生から選ばれ、学生が満足して卒業できる大学を目指したい」

１月13日㈮学長予定者記者発表の様子

問　公立大学法人化準備室　℡75・2502

誰もが楽しく健康づくり 健幸都市の実現を目指して

市では、市民の皆さんが幸福を感じ、いきいきと健康に暮らせるまち「健(康)幸(福)都市(スマートウエルネスシティ)」の実現を目指しています。

平成27年度からは「健康幸せづくりプロジェクト事業」により、小さなお子さんから高齢の方まで誰もが楽しく健康づくりに取り組める事業を実施しています。その中から３つの事業について紹介します。

「体を動かすことが好きな子ども」を目指して

保育園運動プロジェクト(チャレンジキッズ)

近年、子どもの体力や運動能力の低下が指摘されています。その背景として、生活様式や社会情勢の変化によって、体を動かす機会や遊ぶ経験が減少したことが影響していると言われています。

このような状況の中、平成28年度から市内の公立保育園において、「チャレンジキッズ」と銘打ち、専門の指導者による運動遊び指導を行っています。子どもたちが楽しみながら運動に親しむ習慣を身につけ、「体を動かすことが好きな子ども」が増えていくことを目指しています。

市内４会場で、延べ約4,100人が参加

～朝から健幸～「あたま・からだ元気体操」

平成28年６月から10月末までの毎週土曜日の早朝30分間、市内４会場で「～朝から健幸～あたま･からだ元気体操」を行いました(丸子会場のみ第２･４土曜日)。

会場では、ラジオ体操、「信濃の国上田　健幸体操」、健康づくりに役立つ体操メニューで体を動かし、多くの市民の皆さんから「楽しかった」、「また参加したい」などのうれしい声が聞かれました。

※この事業は長野県地域発元気づくり支援金活用事業です。

早朝のさわやかな空気の中、体操を行いました(丸子会場)

動画でご覧いただけます

会場の様子　体操の動き

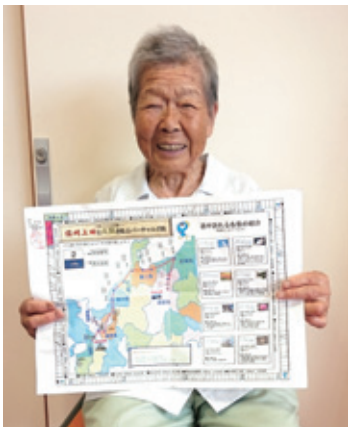
健康づくりチャレンジポイント制度

「参加者インタビュー」

健康チャレンジポイント対象

90歳で「バーチャルの旅」見事完歩！

有賀志づ子(あるがしづこ)さんにお聞きしました。



Q ポイント制度参加のきっかけは？

A 高齢者福祉センターで毎月行われている「介護予防体操」がポイント制度の対象だったので、そのことがきっかけとなり参加しました。

Q 「バーチャルの旅(全長573km・平成27年度版)」達成までの期間は？

A 約半年かかりました。ほぼ毎日歩くように心掛けてはいますが、無理なく自分のペースで頑張りました。歩かないと足腰がだるくなるので、歩くことを毎日の日課にしています。

有賀さんの素晴らしい取組に拍手です。

チャレンジポイント制度の申し込みは随時受け付けています。詳しくは、問い合わせください。

問 健康推進課　TEL28･7123

平成29年度上田市スポーツ少年団新入団員募集

◇合同募集会（上田地域のみ。丸子・真田地域は下記へ問い合わせください）

○日時　3月5日㈰10:30～11:30　○場所　サントミューゼ

○定員　いずれも先着順。第1希望、第2希望を決めてお越しください。

※印は公民館、指導者が独自で募集します。詳しくは2月上旬に学校で配布する募集案内をご覧ください。

問　上田市体育協会　TEL27・9400（上 スポーツ推進課）

上田地域

種　目		対　象（新学年）	定　員
卓球		小学2年～高校3年生の男女	制限なし
剣道	中央・東・南	小学1年～高校3年生の男女	制限なし
	※神科・豊殿・川西・塩田		
ソフトボール		小学1年～中学3年生の男女	30名
ソフトテニス（軟式）		小学3年～中学3年生の男女	100名
テニス（硬式）		小学1年～中学3年生の男女	50名
ミニバスケットボール		小学4年～6年生の男女	150名
軟式野球	軟式野球	小学1年～5年生の男女	制限なし
	※塩田少年野球教室	小学3年～5年生の男女（6年生は要相談）	
硬式野球	上田リーグ	小学1年～中学2年生の男女	制限なし
	上田南リーグ	小学1年～6年生の男子（千曲川左岸在住）	20名
サッカー	FC東上田	小学1年～6年生の男女	各学年18名
	上田ジェンシャン		各学年20名
	神川FC	園児（年中）～小学6年生の男女	各学年15名
	FCリガーレ上田	園児（年長）～小学6年生の男女	各学年20名
陸上競技		小学1年～6年生の男女	80名
器械体操		小学1年～高校3年生の男女	20名
※相撲		園児～中学3年生の男女	20名
柔道		小学1年～6年生の男女	50名
空手道		小学1年～高校3年生の男女	50名
合気道		小学1年～高校3年生の男女	50名
少林寺拳法	上田	小学1年～5年生の男女	20名
	塩田	小学1年～高校3年生の男女	制限なし
※武道空手（古里・川西・塩田）		園児～中学3年生の男女	制限なし
レスリング		小学1年～中学3年生の男女	20名
バドミントン		小学3年生の男女	10名
ハンドボール		小学1年～中学3年生の男女	50名
ゴルフ		小学3年～高校3年生の男女	20名
ラグビー		小学1年～中学3年生の男女	制限なし
アーチェリー		小学4年～中学3年生の男女	30名
乗馬		小学4年～高校3年生の男女	10名
スキー		小学1年～中学2年生の男女	制限なし
バレーボール	上田ジュニア	小学1年～6年生の男女	制限なし
	※塩田V・B・C	園児（年中）～中学3年生の男女	
	※バレーボール上野が丘		30名
多種目運動遊び	南ジュニアスポーツクラブ	小学1年生の男子（千曲川左岸在住）	50名
	ちびっこなんでも	園児（年中）～小学2年生の男女	10名

丸子地域

種　目		対　象（新学年）	定　員
丸子剣道JSC		小学1年～高校3年生の男女	制限なし
丸子卓球（丸子JTT）		小学1年～中学3年生の男女	
軟式野球	丸子北少年野球	小学1年～6年生の男女	
	丸子JBC		
	塩川少年野球		
バレーボール	丸子塩川JSC	小学1年～4年生の女子	
陸上	腰越JSC	小学1年～中学3年生の男女	
少林寺拳法		小学1年～6年生の男女	
武道空手		園児～中学3年生の男女	

真田地域

種　目	対　象（新学年）	定　員
真田剣道JSC	小学1年～中学3年生の男女	制限なし
軟式野球（真田少年野球）	小学4年～6年生の男女	30名

催し

2日間にわたり開催

うえだ人権フェスティバル

○日時　2月18日㈯・19日㈰10:00～17:00(19日は15:00まで)
○場所　丸子文化会館
○内容／日時
- 人権作品・資料の展示、人権作品表彰式／18日㈯13:45～
- 上原(うえはら)ひろ子(こ)氏(上田市出身ピアニスト)による人権コンサート「音楽と愛」／18日㈯15:00～
- 人権作品DVD上映会
  「アイ・コンタクト～もう一つのなでしこジャパン」／19日㈰10:30～12:00
  「サクラサク」／19日㈰13:00～14:50
- おもてなしコーナー「とん汁」(約200食分)／18日㈯11:00～
- その他、クイズラリー(景品付)など／随時

○入場料　無料
問　上 生涯学習課　TEL23・5197

上原ひろ子氏

情報ピック・アップ

お知らせ

農業者の皆さまへ

青色申告を始めましょう(収入保険制度)

国の「農林水産業・地域の活力創造本部」が決定した収入保険制度は、品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた収入減少を補塡する制度です。

制度開始時期などは未定ですが、青色申告を行っている農業者(個人・法人)が加入対象者となります(5年以上の青色申告実績がある方が基本ですが、1年以上の簡易な方式を含む青色申告実績があれば加入できます)。

新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、3月15日㈬までに、「青色申告承認申請書」を最寄りの税務署に提出する必要があり、この申請により平成29年分の所得から青色申告を行うことができます(申告期間は平成30年2～3月)。

◇収入保険制度の概要

農業者は、保険料・積立金を支払い任意で加入し、当年の収入が基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割(支払率)が補塡されます。詳細は下記へ問い合わせください。
※青色申告実績が5年未満の場合は、補塡率が低くなる場合があります。
※基準収入は、農業者ごとの過去5年間の農産物販売収入の平均額が基本となります。

◇青色申告

青色申告は、自分の経営を客観的につかむための重要なツールです。
「正規の簿記」と「簡易な方式」があり、「正規の簿記」の場合は65万円を、「簡易な方式」の場合は10万円を所得から控除することが可能です。

問　農林水産省関東農政局長野県拠点　TEL026・233・2500
(上 農政課)

お知らせ

休日農地相談会

農地の売買・賃借・転用・相続などに農業委員が相談に応じます。農地の場所や面積など相談内容が分かる書類をお持ちください。

●日時／対象地域／場所

日　時		対象地域	場　所
2月25日(土)	9:00～12:00	城下・川辺・泉田	城南公民館
		丸子	丸子文化会館
	13:00～16:00	浦里・室賀・小泉	川西公民館
2月26日(日)	9:00～12:00	豊殿・神科	豊殿地域自治センター
		塩田	塩田公民館
		真田	真田地域自治センター
3月4日(土)	9:00～12:00	上田・塩尻・神川	中央公民館
3月5日(日)	9:00～12:00	武石	武石地域自治センター

問　農業委員会事務局　TEL 23・5466
丸　地域事務所　TEL 42・1037
真　地域事務所　TEL 72・4330
武　地域事務所　TEL 85・2828

宝くじの助成金により整備しました

新屋自治会では、市町村振興宝くじの収益金を財源としている長野県市町村振興協会の地域活動助成事業を活用し、屋外放送設備を整備しました。

コミュニティ情報、災害時の緊急情報などの伝達手段として活用し、コミュニティの活性化を図ります。

問　上　市民参加・協働推進課　TEL 75・2230

市立産婦人科病院料金改定

4月1日より分娩(ぶんべん)料等の料金を改定します。今後も施設や医療設備、スタッフの充実により、安全・安心な医療の提供に努めますので、ご理解とご協力をお願いします。

◇料金改定概要

分娩料(単胎通常)18万5000円を20万3000円に改定し、文書料、病室利用料等も改正します。詳細は、市立産婦人科病院ホームページ、または左記へ問い合わせください。

問　市立産婦人科病院　TEL 75・5463

「防災啓発情報等に関する協定」を締結しました

昨年12月12日、NTTタウンページ㈱と「防災啓発情報等に関する協定」の調印をしました。

近年、想定を超える自然災害などが多数発生していることから、さらなる防災意識の向上を図る取組が求められています。

今回の協定締結により、タウンページをはじめ、同社のさまざまな情報媒体を活用しながら防災知識の普及啓発に取り組みます。

問　上　危機管理防災課　TEL 21・0123

電源立地地域対策交付金で道路を整備しました

発電施設が所在する市町村に交付される「電源立地地域対策交付金」を活用し、利便性向上と安全確保のため、真田地域大畑地区の市道本原傍陽線舗装修繕工事を行いました。

問　真　地域振興課　TEL 72・2202

ふれあいさなだ館臨時休業

設備工事等のためプールを臨時休業します。トレーニングルームも塗装臭のため利用できません。ご理解とご協力をお願いします。

なお、温泉は通常営業します。

●休業期間　2月28日(火)～3月17日(金)

問　ふれあいさなだ館　TEL 72・2500
(真　地域教育事務所)

都市計画の変更案を縦覧します

上田都市計画道路、および公園の変更にあたり、都市計画法に基づき都市計画の変更案を縦覧します。また、変更案について意見書を提出することができます。

●都市計画案の内容

①上田都市計画道路の変更(県決定の丸子地域3路線)

上 上田市役所　TEL.22・4100㈹　FAX.25・4100㈹
丸 丸子地域自治センター　TEL.42・3100㈹　FAX.43・3666㈹
真 真田地域自治センター　TEL.72・2200㈹　FAX.72・4140㈹
武 武石地域自治センター　TEL.85・2311㈹　FAX.85・2313㈹

②上田都市計画道路の変更（市決定の丸子地域11路線）
③上田都市計画公園の変更（市決定の腰越公園）
●縦覧期間　2月9日㈭～23日㈭午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
●縦覧場所　左記・丸建設課（①～③）、上田建設事務所整備課・長野県都市・まちづくり課（③を除く）
※市ホームページからも閲覧可能。
●意見書の提出　縦覧場所にある所定の用紙（長野県・市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入の上、縦覧期間内に縦覧場所へ提出（意見書は、市民または利害関係者のみ提出できます）。郵送の場合は必着（メール、FAX不可）。
問 上都市計画課　TEL23・5127
上公園緑地課　TEL23・5134

2月は児童手当・特例給付の支給月です

昨年10月分から1月分までの児童手当・特例給付を2月10日㈮に指定口座に振り込みます。通帳の記帳によりご確認ください。
受給には、子どもが生まれた時や、中学生以下の児童を養育している方が市内へ転入した時などに申請手続きが必要です（公務員の方は勤務先に問い合わせください）。
また、平成28年度児童手当・特例給付現況届（6月初旬に発送した緑色の用紙）を提出していない方は、至急手続きをお願いします。
問 上子育て・子育ち支援課　TEL23・5106
丸・真・武市民サービス課
丸　TEL42・1039
真　TEL72・2203
武　TEL85・2067

行政書士無料相談会

長野県行政書士会上田支部による無料相談会を実施します（予約不要）。
●日時　2月18日㈯午前9時～正午
●場所　中央公民館
●内容　農地転用、各種営業許可、相続、遺言、成年後見、外国人ビザ、自動車名義変更などの行政手続き
問 長野県行政書士会上田支部　TEL25・8720
（上生活環境課）

司法書士による相続登記無料相談月間

2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、県内の各司法書士事務所で相続登記の無料相談を受け付けます。
●日時　2月28日㈫までの午前9時～午後4時（土・日曜日、祝日を除く）
●場所　県内各司法書士事務所
●内容　相続登記、相続に関する遺言、遺産分割協議、生前贈与など
●予約　相談したい司法書士事務所に問い合わせください。
問 長野県司法書士会　TEL026・232・7492
（上生活環境課）

催し

介護者の会「なのはな」

●日時　3月14日㈫午後1時30分～3時30分
●場所　丸子保健センター
●テーマ　「心の健康と音楽」なじみの歌で心も体もリフレッシュ
●講師　片山幸子（かたやまさちこ）氏（音楽療法士）
●内容　介護教室、介護者同士の交流会、個別相談（希望者のみ）
●対象　介護をしている方、介護について学びたい方
●申し込み　2月28日㈫までに、電話で左記へ（参加費無料）。
問 上高齢者介護課　TEL23・5140
丸・真・武高齢者支援担当
丸　TEL42・0092
真　TEL72・4700
武　TEL85・2119

「世界とつながるバレンタイン」イベント

世界で親しまれている手作り料理やスイーツの試食をしながら、バレンタイン文化について語りあおう！
●日時　2月11日（土・祝）午後1時～3時30分
●場所　上野が丘公民館
●対象　上田地域在住の方
●参加費　200円
●申し込み　2月9日㈭までに、電話で左記へ。
問 上野が丘公民館　TEL24・0659

第3回キッズ☆英語カフェ【わがまち魅力アップ応援事業】

気軽に参加できる英語のワークショップで、テーマ別に会話や料理・アクティビティを行います。カフェ形式で楽しく英語に親しもう！
●日時　2月12日㈰午後1時30分～3時
●場所　じねんや糸川（生田75－9／信州国際音楽村近く）
●対象　市内小学生
●定員　15名程度
●申し込み　2月10日㈮までに、電話で左記へ（参加費無料）。
問 ともだち英語の会（宮島）　TEL080・5143・1350
（丸地域振興課）

働く人に喜びと安心を！働きがいのある仕事とは

障がい者支援をライフワークとする中尾文香（なかおあやか）さんと一緒に「働く」ということを見直してみませんか？

●日時　2月19日(日)午前10時30分～
●場所　まちなかキャンパスうえだ（中央2－5－10丸陽ビル1階）
●講師　中尾文香さん（NPO法人ディーセントワーク・ラボ代表）
●対象　市内在住・在勤・在学の方
●定員　30名程度
●申し込み　2月7日(火)以降、電話で左記へ（参加費無料）。
問　市民プラザ・ゆう　TEL27・2988

シリーズスポーツ講演会

選手を育てる戦略と戦術について監督時代の経験を活（い）かしてお話いただきます。

●日時　2月10日(金)午後6時30分～8時30分（受付6時～）
●場所　上野が丘公民館
●演題　「トップ選手になるための基本をマスターする」
●講師　大野美紗子（おおのみさこ）氏（元ソフトテニス女子ナショナルチーム監督）
●参加費　無料（申込不要）
問　上田市体育協会事務局　TEL27・9400
（上スポーツ推進課）

上田コーラスフェスティバル2017

【合併10周年記念事業】

歌い継ぎたいふるさとの歌「世代を超えて歌う合唱コンサート」を開催します。

●日時　2月12日(日)午後2時～（開場1時）
●場所　サントミューゼ
●内容　上田コーラスフェスティバル合唱団による合唱組曲やベートーヴェン作曲交響曲第九番第4楽章「歓びの歌」、上田市・東御市の少年少女合唱団3団体による演奏ほか
●入場料　1000円（小学生～高校生500円、全席自由）
●プレイガイド　信州国際音楽村、東御市文化会館、ヒオキ楽器上田店vivo、平安堂上田店、平安堂上田しおだ野店
問　上田コーラスフェスティバル2017実行委員会事務局（宮坂）　TEL35・3340
（上合併10周年記念事業推進室）

くらしと健康の相談会

●日時　3月3日～31日の毎週金曜日午前9時30分～午後4時
●場所　上田保健福祉事務所
●内容　弁護士による相談と保健師による健康相談（1時間／人）、職業相談、福祉相談
●対象　失業・倒産・多重債務・家庭問題などの法律相談が必要な方。気力が湧かない・眠れないなど健康に不安がある方。就労や福祉に関する相談を必要としている方。
●参加費　無料
●申し込み　開催日の1週間前まで（弁護士による相談のみの場合は4日前まで）に、電話で左記へ。
問　上田保健福祉事務所　TEL25・7149
（上健康推進課）

第2回真田三代の郷桜フェスタ

●日時　4月16日(日)午前8時30分～午後2時（受付7時45分～）
●集合場所　真田中央公民館
●コース／距離／内容
①小学生・ファミリー向けコース／8㎞／ウォーキングと親子で楽しめる工作
②一般向けコース／12・5㎞／真田三代の史跡を訪ねるウォーキング
※両コースとも終了後にふるまい鍋があります。
●対象　①小学生1名と保護者1名の1組、②18歳以上の健康な方
●定員　①先着50組、②先着150名
●参加費　①1組3000円（保険代・材料費含む、人数追加は1000円／名）、②3000円／名（保険代含む）
●持ち物　雨具、防寒具、健康保険証、軽食、飲み物、お椀（わん）
●申し込み　2月8日(水)～3月27日(月)の火曜日を除く午後2時以降に、電話で左記へ。
問　さなだスポーツクラブ　TEL72・2657
（真地域教育事務所）

やすらぎセミナー（精神保健福祉講演会）

●日時　2月18日(土)午後1時30分～3時30分（受付1時～）
●場所　中央公民館
●演題　「日本の精神医療の過去・現在・未来」～これからの精神科医療に求められること～
●講師　羽藤邦利（はとうくにとし）氏（メンタルケア協議会理事長）
●対象　どなたでも
●参加費　無料（申込不要）
問　地域活動支援センターやすらぎ　TEL25・2000
（上障がい者支援課）

第2回 English Fun Fun Fun!

英語を使ったゲームや会話を楽しみ、国際理解などを勉強しながら、同年代の友だちとの交流を図ります。

●日時　3月25日㈯午後2時～3時
●場所　ホテルサンルート上田
●対象　上小地区、および周辺市町村の小学生高学年
●定員　30名程度（参加費無料）
●申し込み　事前にホームページ（インターネットで「夢こどもの翼」と検索）、または電話で左記へ。
問　夢こどもの翼（清水）TEL０９０・１５３９・７２０４
（上学校教育課）

講座・教室

AMUワールド・キッチン（ベトナム編）

ベトナム家庭料理の春巻き（生・揚げ）づくりと、フルーツカービングの飾りをベトナム人から学びます。

●日時　2月19日㈰午前10時～午後1時30分
●場所　中央公民館
●定員　先着20名
●参加費　無料
●持ち物　エプロン、バンダナ、筆記用具
●申し込み　2月10日㈮以降、電話で左記へ。
問　上田市多文化共生推進協会（AMU）TEL25・２６３１
（上市民課）

心を癒すハーブ講座Ⅳ「自然の香りを楽しむ」

●日時　①2月22日㈬、②3月8日㈬午前10時～正午
●内容　①ドライハーブとポプリ作り、茶話会、②ドライハーブとハンドクリーム作り、茶話会
●場所　西部公民館
●講師　山嵜弘子（やまざきひろこ）氏（ハーブコーディネーター）ほか
●定員　先着30名
●受講料　１０００円（材料費含む）
●申し込み　2月9日㈭～20日㈪に、電話、または直接左記窓口へ。
問　西部公民館　TEL27・７５４４

赤ちゃんからのファミリーコンサート

崖の上のポニョ、真田丸のメインテーマなど幅広く楽しめる曲を演奏します。気軽にご参加ください。

●日時　2月26日㈰午前11時～正午（開場10時30分）
●場所　西部公民館
●出演　上田アンサンブル・オーケストラ、ペルメルベーベ
●定員　１００名程度（申込不要）
●参加費　無料
問　ペルメルベーベ（竹内）TEL０９０・２２２８・４７４１（西部公民館）

山辺さんちの甘酒＆高橋さんちのスイーツ作り

甘酒の作り方や魅力を学び、甘酒を使ったスイーツを作ります。

●内容　3月14日㈫午前10時～正午
●場所　中央公民館
●講師　山辺哲雄（やまべてつお）氏（山辺糀（こうじ）店6代目）、高橋順子（たかはしじゅんこ）氏（菓子職人）
●定員　先着20名
●受講料　５００円（材料費込）
●申し込み　2月20日㈪午前10時以降、電話で左記へ（託児希望者は2月27日㈪までにご連絡ください）。
問　中央公民館　TEL22・０７６０

託児付料理講座 発酵食のアレンジメニュー

塩糀を使ったご飯、冷製ポタージュスープ、もつ煮、ヨーグルトで作るチーズケーキなど7品を作ります。

●日時　3月7日㈫午前10時～午後1時（託児希望者は9時45分集合）
●場所　中央公民館
●講師　山辺哲雄氏（山辺糀店6代目）、高橋順子氏（菓子職人）
●定員　先着15名
●受講料　８００円（材料費込）
●持ち物　エプロン、バンダナ（託児希望者は子どものおやつ、飲み物、着替え、おむつなど）
●申し込み　2月14日㈫午前10時以降、電話で左記へ。
問　中央公民館　TEL22・０７６０

しおだSUNダイズを美味しく食べる料理教室

塩田の若手大豆生産者で結成した「しおだSUNダイズ」と料理人の北沢正和（きたざわまさかず）氏がおいしい料理&トークで塩田産大豆の主力品種ナカセンナリの魅力を伝えます。

●日時　3月16日㈭午後1時～3時30分
●場所　とっこ館（塩田の里交流館）
●講師　北沢正和氏（料理マスターズ受賞、「おいしい信州ふーど（風土）」名人）
●メニュー　リゾット、パスタ、大豆だし料理、きな粉餅等（予定）
●参加費　２０００円
●定員　先着24名
●申し込み　2月6日㈪午前9時以降、電話で左記へ。
問　とっこ館　TEL39・７２５０
（上農政課）

手作り入園グッズ講座

裁縫が苦手な方でも大丈夫！一緒にすてきな入園グッズを作りましょう（全2回）。

●日時　2月22日㈬、3月10日㈮午前9時30分～11時30分（託児希望者は9時15分集合）
●場所　中央公民館
●内容　絵本袋の作成、コップ袋・くつ袋・着替え袋の作り方紹介
●講師　宮島真由美（みやじまゆみ）氏（子育て応援団オハナプロジェクト）
●定員　先着15名
●受講料　200円
●持ち物　布（キルティング、その他）、カラーテープ、角カン、マジックテープ、裁縫道具、ミシン（ある方）、筆記用具等（託児希望者は、子どもの飲み物、着替え、おむつ等）
●申し込み　2月10日㈮午前10時以降、電話で左記へ

問　中央公民館　TEL22・0760

「職場内チームワーク」について学ぶ」講座

近年、福祉・医療・看護分野ではチームワークの重要性が認知されています。チームワークの現状・課題などについて学習します。

●日時　2月23日㈭、3月2日㈭午後7時～9時
●場所　まちなかキャンパスうえだ（中央2－5－10丸陽ビル1階）
●対象　福祉系事業所の主任クラスの方、または入職後5年以上の福祉職の方
●定員　先着30名（最少催行人数5名）
●受講料　200円（資料代）
●申し込み　2月6日㈪～20日㈪に電話、FAX、またはメールで左記へ。

問　まちなかキャンパスうえだ
TEL・FAX75・0065
✉info_mcu@email.plala.or.jp
（上政策企画課）

豆腐づくりと料理教室

●日時　①2月24日㈮、②2月25日㈯午前9時～午後1時
●場所　市民プラザ・ゆう
●内容　大豆（こうじいらず）を使った豆腐づくり、豆腐を使ったお料理2～3品
●対象　①どなたでも、②男性（夫婦での参加も可）
●定員　先着12名
●参加費　500円（材料費）
●持ち物　エプロン、バンダナ、布きん
●申し込み　2月6日㈪以降、電話で左記へ。

問　上農政課　TEL23・5122

スクエアステップで楽しく運動

中・高年の転倒予防、認知機能向上に効果的な運動です。

●日時　2月2日～3月30日の毎週木曜日午後2時～3時
●場所　上田城跡公園体育館剣道場
●講師　柳澤澄美子（やなぎさわすみこ）氏（スクエアステップ指導員）
●参加費　500円／回
●持ち物　上履き運動靴、飲み物、汗拭きタオル
●申し込み　事前に、電話で左記へ。

問　クラブUSC事務局
TEL26・5320
（上スポーツ推進課）

「絹の効用」絹に若さと健康をいただく【わがまち魅力アップ応援事業】

限りない可能性を秘めた絹の効用についての講演会を開催します。

●日時　2月11日（土・祝）午後1時30分～（開場1時）
●場所　蚕の里サロン（小牧502）
●講師　中谷比佐子（なかたにひさこ）氏（きもの文化研究家）
●対象　どなたでも
●定員　25名程度（参加費無料）
●申し込み　2月10日㈮までに、電話で左記へ。

問　和遊学舎　TEL26・8833
（上市民参加・協働推進課）

上 上田市役所　TEL.22・4100㈹　FAX.25・4100㈹
丸 丸子地域自治センター　TEL.42・3100㈹　FAX.43・3666㈹
真 真田地域自治センター　TEL.72・2200㈹　FAX.72・4140㈹
武 武石地域自治センター　TEL.85・2311㈹　FAX.85・2313㈹

みんなの人権セミナー第2講座

●日時　2月15日㈬午後6時15分～
●場所　丸子文化会館
●演題　「少年院からのセカンドチャンス」
●講師　才門辰史（さいもんたつし）氏（セカンドチャンス！代表）
問 丸 地域教育事務所　TEL42・6682

精神障がい者家族教室

●日時　2月14日㈫午後1時30分～3時30分（受付1時～）
●場所　上田創造館
●テーマ　よりよい生活のためのコミュニケーション～家族関係のあり方を見直す技法～
●講師　端田篤人（はしだあつひと）氏（長野大学社会福祉学部准教授）
●対象　精神障がい者を支える家族
●参加費　無料（申込不要）
問 地域活動支援センターやすらぎ　TEL25・2000（上 健康推進課）

クラシック音楽に親しむ講座

第1回『春に歌う　チェロのしらべ』を開催します。
●日時　3月8日㈬午後1時30分～（開場1時）
●場所　サントミューゼ
●出演　渡部玄一（わたなべげんいち）（チェロとお話）、桑生美千佳（くわおみちか）（ピアノ）
●チケット料金　2000円（学生1000円）
●プレイガイド　ヒオキ楽器上田店、平安堂上田店、平安堂上田しおだ野店、あさかわ（丸子地域）、サントミューゼ
問 クラシック音楽に親しむ講座の会（和田）　TEL090・9844・9401（上 文化振興課）

募集

公民館等社会教育指導員（嘱託職員）を募集

主に青少年育成を担当し企画運営に携わるほか、地域の分館活動等への支援などを行います。
●募集人員　若干名
●応募資格　生涯学習・公民館活動に熱意のある、平成29年4月1日現在満22歳以上62歳以下の市民
●任用期間　4月1日～平成30年3月31日（勤務状況により更新あり）
●勤務場所　市内公民館等
●任用形態　非常勤職員（嘱託職員）
●勤務時間　週30時間（勤務は、土・日曜日、祝日や夜間になることもあります）
●報酬　月額15万7200円（通勤手当あり、社会保険加入）
●応募方法　2月20日㈪までに履歴書（写真貼付）とレポート（800字程度、様式自由）を左記へ提出。レポートテーマは、「地域の青少年育成について」とします。
●選考方法　書類審査、面接審査（選考結果は郵送、または電話で通知します）
問 上 教育総務課　TEL23・5100

自動販売機の設置事業者を募集します

市の管理する施設に自動販売機を設置する事業者を募集します。設置事業者は見積合わせにより決定します。
●募集内容　詳細、および提出書類は左記で配布する募集要項や、市ホームページをご覧ください。
●募集期間　2月1日㈬～24日㈮の午前8時30分～午後5時に左記へ持参、または郵送（〒386－8601　住所不要　契約管財課宛、必着）。
問 上 契約管財課　TEL23・5114

長野県民交通災害共済 平成29年度加入者募集

万一、交通事故でケガをしたり、亡くなったときに見舞金が支給される共済制度です。

●会員期間　4月1日～平成30年3月31日（中途加入は、会費納入日翌日～平成30年3月31日）

●対象　市内在住の方（市内在住者の被扶養者で、就学のため市外に居住している方も加入できます）

●会費　400円／人（小・中学生は100円、各学校を通じて団体加入をします）。

●申込方法　郵送、または自治会を通じて配布する申込書に必要事項を記入の上、会費を添えて自治会（3月中旬頃まで）、生活環境課・各地域自治センター窓口（随時）、市内の金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局を除く）へ提出。
申込書が届かない場合は、左記へ問い合わせください。

●その他　平成23年4月2日以降に生まれた未就学児、交通・災害遺児、生活保護者、身体障がい者（1～3級）、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者、中国残留邦人等生活支援給付対象者は、市で会費を負担するため、申込不要です。

問 上生活環境課　TEL22・4140

放課後児童クラブ職員募集

放課後や学校休業日に専用施設で児童の生活や遊びを見守る仕事です。

雇用主は、市が放課後児童クラブの運営を委託している指定管理者です。

現在、次の指定管理者が職員を募集しています。申込等詳細は、左記指定管理者へ問い合わせください。
・ワーカーズコープ（市内22か所の児童クラブ）TEL71・0031
・武石子育て支援を考える会（武石小学校区）TEL85・2826

問 上学校教育課　TEL23・5195

県営住宅入居者統一募集

上田市、東御市にある県営住宅の入居者を募集します。

●受付期間　2月15日㈬～24日㈮の午前8時30分～午後5時

●受付場所　住宅供給公社上田管理センター（上田合同庁舎南棟内）

●抽選会　3月7日㈫午後1時30分～上田合同庁舎で開催

●住宅見学会　2月8日㈬

●その他　詳細はホームページ（http://www.nagano-jkk.jp/）、または左記へご確認ください。

問 住宅供給公社上田管理センター　TEL29・7010
（上住宅課）

平成29年度生涯楽習 上田自由塾受講生募集

113名の講師による219講座です（年齢制限はありません）。
詳細は、上田自由塾ホームページ、または公民館・公共施設に2月15日㈬設置予定の「受講生募集カタログ」をご覧ください。

●受講期間　4月から1年間（月1～2回。1講座は原則90分間）

●受講料　500円／回（小・中学生300円／回）
※講座により別途材料費などが必要。

●申し込み　2月15日㈬～3月3日㈮に、はがき（〒386－0017　踏入2－1－15マサラビル2階、必着）で左記へ。

問 生涯楽習上田自由塾　TEL22・6840
（上生涯学習課）

保野の歴史を調査研究し『保野誌』を刊行する事業

保屋野正嗣さん、原勝久さん

平成21年に発足した保野歴史研究会は、18名で地域の歴史などの学習を中心に活動を続けています。当初は20名程度で雑談から始まった活動ですが、その雑談の中から「保野誌」刊行事業に着手することになり、平成25年の保野自治会総会で自治会事業として採択されスタートを切りました。

約20年前に遠藤憲三氏が昭和20年までの歴史をまとめて刊行した「穂屋野の足跡」を復刻して作り直したいという思いから、「保野誌」には、そこに掲載されていない内容や、昭和以降の出来事や人々の暮らしも加えて書き残していくことになりました。

単に歴史の変遷を綴るのではなく、近・現代の部分では、産業や経済、医療・福祉、教育文化・スポーツ、冠婚葬祭など幅広い分野を掲載する予定で、各分野で担当を決めて調査、研究を進めています。毎月1回開催される全体定例会では、各担当が集めた情報を持ち寄り問題提起と確認作業を進め、また地域内の各団体責任者で組織された「保野誌刊行委員会」では刊行に対する住民の要望を集約しています。

会の事務局長を務める原勝久さん（下写真右）は、「地域で活躍した先輩のおかげで今日の保野があると思う。昔の人の行動・活動を知ることで、未来の保野を作っていく力にしたい」と事業にかける気持ちを語りました。

現在は、全ての原稿が揃い、12月の完成に向けて編集作業を進めています。完成後は、地域内の各戸や地域にゆかりのある人を中心に配布する予定です。会長の保屋野正嗣さん（下写真左）は、「完成した冊子を地域学習の場で活用したり、読んだうえで実際に地域の史跡を歩いたりしてほしい」と期待を寄せました。

〈事業の説明〉
「保野歴史研究会」では、平成25年度からわがまち魅力アップ応援事業の採択を受け、地域の歴史をまとめた「保野誌」を平成29年に刊行することを目標に取り組んでいます。「保野誌」により住民が地域への誇りと愛着を持ち、共同で地域づくりをする力となるよう期待を抱き活動をしています。

情熱地域

わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。

マルチメディア情報センターの続き

夜間PowerPoint初心者講座【PowerPoint2013使用】

PowerPointを初めて使い、基礎から学びたい方のための講座です。文字やイラストを使ってプレゼンテーションスライドの作り方を学びます。

日　時　３月９日㈭19：00～21：00
対　象　キーボード・マウス操作のできる方
定　員　先着20名（最少催行人数５名）
受講料　1,500円
持ち物　USBメモリ（作ったスライドを持ち帰りたい方）
申し込み　２月16日㈭～３月７日㈫に、電話で。

上田図書館

TEL22・0880
※月曜日休館

おはなしと本の会

「おはなしざしきわらしの会」の皆さんによる、おはなしや手遊びです。

◇上田図書館
日　時　２月11日（土・祝）10：30～

◇上田創造館分館
日　時　２月25日㈯未就園児10：30～
園児・児童11：00～

絵本の中のお料理教室

絵本「ぐりとぐら」のカステラと、絵本「おさるのジョージチョコレートこうじょうへいく」のチョコレート菓子を親子で作ります。

日　時　３月５日㈰13：00～15：00
場　所　中央公民館
講　師　高橋順子（たかはしじゅんこ）氏（菓子職人）
対　象　市内在住の小学生と保護者
定　員　先着10組（20名）
参加費　１組600円（材料費）
持ち物　エプロン、三角巾
申し込み　２月10日㈮～26日㈰に電話、または窓口へ。

上田情報ライブラリー

TEL29・0210
※火曜日休館

人生の主人公になろう！ ～「こころ」と頭の実用セミナー～

大事なことを気持ちよくできるようになるための、実用的な技術を楽しく身につける参加型セミナーです。

日　時　２月22日㈬18：30～20：10
内　容　「こころ」を伝える大人の文章術
～書きたいことが書ける喜び「話せることは書ける！」～
講　師　中澤武（なかざわたけし）氏（早稲田大学講師 哲学）
対　象　生活のバランスを取りたい方、日常生活の主体性を高めたい方、時間を上手く使いたい方
定　員　先着20名
参加費　500円（資料代）
持ち物　筆記具、カラーペン（持っている方）
申し込み　２月４日㈯以降、電話で。

あかちゃんと楽しむえほんの会

図書館の職員と上田女子短期大学生によるおはなし会です。図書館のカードを持ってご参加ください。

日　時　２月19日㈰10：30～11：00

真田図書館

TEL72・8080
※月曜日休館

第４回真田塾

日　時　２月25日㈯14：00～
演　題　「検証　真田一族」
講　師　山田順子（やまだじゅんこ）氏（時代考証家）
定　員　先着50名
申し込み　２月７日㈫以降、電話で。

おはなし広場

図書館サポーターの雨宮（あまみや）ちよこさんによるおはなし読み聞かせです。

日　時　２月18日㈯10：30～

施設イベント

市民プラザ・ゆう

TEL27・2988
✉plaza-u@city.ueda.nagano.jp

ほっとひと息　産前産後のケア講座

妊娠中のモヤモヤ、産後のブルーな気持ちなどをお持ちの方、親子でリラックスしてみませんか？

日　時　３月１日㈬・14日㈫10：00～11：30
内　容　身体を優しくいたわる母親のためのヨガと親子のスキンシップを図るベビーマッサージの体験
対　象　市内在住の妊娠中（安定期以降）の方、産後４か月くらいまでの親子
定　員　先着各10名（最少催行人数５名）
受講料　300円
持ち物　バスタオル２枚、動きやすい服装
申し込み　２月14日㈫以降、受講料を添えて窓口へ（電話での仮予約も可）。

女性の心と体を大事にする妊活セミナー

インドの伝統医療アーユルヴェーダで、心と体のバランスを考えた妊活セミナーです。

日　時　①２月18日㈯、②２月25日㈯9：30～12：00
内　容　①冷え取りとリラックスをするためのハーブボール作り
②ライフワークバランスの講習と身近な野菜を使った「簡単スープとちぎりパン」作り
講　師　浅田佳津美さん（アーユルヴェーダ講師）
対　象　市内在住・在勤の女性
定　員　先着20名
参加費　300円（別途、材料費①1,200円、②600円必要）
申し込み　２月７日㈫以降、電話、またはメールで。

市民プラザ・ゆうの続き

やりたい講座シリーズ　プレスを使った珈琲講座

普段何気なく入れている珈琲もちょっとしたコツにより一味違っておいしくなります。プレスを使って珈琲をいれてみませんか。

日　時　２月22日㈬10：00～12：00
講　師　丸山珈琲バリスタ
対　象　市内在住・在勤・在学の珈琲が好きな方
定　員　先着14名
受講料　300円（別途、材料費1,200円必要）
申し込み　２月７日㈫以降、電話で。

丸子図書館

TEL42・2414
※月曜日休館

おはなし会

「キャンディぽけっと」の皆さんによる大型絵本・ブラックパネルシアターなど予定しています。お楽しみに！

日　時　２月18日㈯10：30～

マルチメディア情報センター

TEL39・1000　FAX39・1010
URL http://www.umic.jp
※水曜日休館

パソコンでシール・ステッカーづくり

パソコンでデザインした絵を使って、メタリックなステッカーを作ります。

日　時　３月４日㈯①9：30～12：00、②13：30～16：00
対　象　どなたでも（小学３年生以下は保護者同伴）
定　員　先着各10名（最少催行人数５名）
受講料　300円
持ち物　ステッカーにしたい写真、イラストを保存したUSBメモリ
申し込み　２月11日（土・祝）～３月３日㈮に、電話で。

有料広告掲載のお問い合わせは、上田市広報情報課（TEL71・8080）または㈱ホープ長野営業所（TEL050・5838・2344）へ。

問　交流文化芸術センター　TEL27・2000　市立美術館　TEL27・2300　火曜日休館

※U-25半額チケットは、購入時に公演当日25歳以下であることの証明書類を提示の上、サントミューゼ窓口でのみ購入可。

デュエットゥ（ピアノデュオ）地域ふれあいコンサート Vol.26-27in武石・川西地域

劇場ホール

期日/場所　2月11日（土・祝）／武石公民館
2月12日㈰／川西公民館
時　間　14:00～15:00（開場13:30）
料　金　500円（中学生以下無料、未就学児鑑賞可、当日券のみ、全席自由）
プログラム　ピアソラ／リベルタンゴ　ほか
（曲目は変更になる場合があります）
関連企画　アナリーゼ（楽曲解析）シリーズVol.13を2月9日㈭19:00～19:45（開場18:30）大スタジオで開催（入場無料、申込不要）

金子三勇士（ピアニスト）アナリーゼシリーズVol.12

劇場ホール

3月26日㈰開催の名古屋フィル名曲コンサートのプログラム「バルトーク作曲／ピアノ協奏曲第3番」に焦点を当て、金子三勇士さんが分かりやすく解説します。

日　時　2月25日㈯14:00～15:00（開場13:30）
場　所　小ホール
料　金　無料（事前申込不要、未就学児入場不可）

白井ゆみ枝 上田全天氣候展

美術館

真田地域出身・在住のアーティスト白井ゆみ枝の展覧会を開催します。上田の気候や風土から着想し制作した新作を含む約50点を展示。期間中ワークショップやトークイベントなども開催。

日　時　2月23日㈭～4月16日㈰9:00～17:00（最終入場16:30）
場　所　2階企画展示室
観覧料　800円（高校・大学生500円、小・中学生300円、一般のみ前売券700円）
※団体・障がい者割引等あり

ハムレット

劇場ホール

作：ウィリアム・シェイクスピア
訳：松岡和子、演出：ジョン・ケアード

日　時　5月21日㈰13:00～（開場12:15）
場　所　大ホール
出　演　内野聖陽、貫地谷しほり、加藤和樹、北村有起哉、浅野ゆう子、壤晴彦、村井國夫、國村隼　ほか
料　金　S席8,000円、ステージサイドシート7,500円（サントミューゼ窓口販売のみ）、A席6,000円（全席指定。U-25半額、未就学児入場不可）
チケット　2月11日（土・祝）10:00以降、サントミューゼ（窓口、Web予約）、その他プレイガイド

上小児童生徒版画展

子どもアトリエ

上小地区の小・中学生が制作した版画の展覧会です。力作をぜひご覧ください。

日　時　2月11日（土・祝）～20日㈪9:00～17:00（最終日は16:00まで）

レセプショニスト募集

募　集

サントミューゼの客席案内などをとおして、接客スキルを磨いてみませんか。

登録期間　2年間（更新可能）　**定　員**　15名程度
応募条件　①所定のカリキュラム（3月11日㈯・25日㈯、4月9日㈰・23日㈰、5月21日㈰）に参加できる方、②18歳以上（高校生不可）の方、③指定する公演におおむね勤務できる方
業務内容　来場者の客席への案内・誘導など
時　給　850円
選考方法　ワークショップ・所定のカリキュラムにより決定
申し込み　3月3日㈮までに、ホームページ・窓口で配付の所定の申込用紙に必要事項を記入の上、交流文化芸術センターへ（必着）。
詳　細　サントミューゼホームページをご覧ください。

表紙説明

大河ドラマ館閉館セレモニー・上田城真田茶屋閉店式

「信州上田真田丸大河ドラマ館」が、1月15日㈰にグランドフィナーレを迎え、閉館セレモニーを開催しました。昨年1月17日のオープン以降、ドラマの展開に合わせて大きく4回の展示替えを行い、市民をはじめドラマの出演者にも多数来場いただくなど、全国各地から延べ103万5208人のお客様にお越しいただきました。

また、昨年4月2日㈯のオープン以降、上田城跡公園で食のおもてなし空間を提供し続けてきた「上田城真田茶屋」も同日閉店となり、雪の舞う中、閉店式を行いました。

カンガルーニュースは
市ホームページでも
ご覧いただけます

民生委員・児童委員委嘱書伝達式

平成28年12月８日㈭

厚生労働大臣から民生委員・児童委員として委嘱、あるいは主任児童委員として指定を受けられた330人の皆さんへ、委嘱書を伝達させていただきました。

今後３年間、地域福祉の最前線において健康で安心して暮らせる地域社会づくりに携わっていただくことになります。

職務は多岐にわたり大変な役目ですが、任命された委員の皆さんは、市の福祉向上・児童育成のため、よろしくお願いいたします。市としましても社会福祉の推進に努めてまいります。

市長表彰式

行チャン 上田市行政チャンネル 動画でもご覧いただけます

平成28年12月16日㈮

学術や芸術、スポーツ等で優秀な成績を収めた方に対して市長表彰を授与しており、今回は「第71回国民体育大会」馬術競技で見事優勝された、増田真七海（ますだまなみ）選手へ贈らせていただきました。

同選手へ市長表彰を授与するのは今回で６度目であり、常に素晴らしい成績を収められていることに、改めて敬意を表します。

また増田選手は、「東京五輪へ照準を合わせていきたい」と、力強い言葉を述べられました。市としても引き続き、スポーツ振興に努めていきたいと思います。

西部地域住民自治組織設立準備会設立総会

平成28年12月26日㈪

新市誕生以降、地域の個性や特性を活（い）かした新たな分権型自治の創出に向けた取組を推進しています。

こうした中、住民の皆さんが連携して主体的にまちづくりを行う、いわゆる地域内分権の最終段階と位置付ける「住民自治組織」の設立に向けた準備段階の組織が、西部地域で新たに立ち上がりました。

今後も引き続き、「市政の主役は住民である」という意識のもと、本組織を中心として地域内分権の推進を図ってまいります。

仕事始めの式

平成29年１月４日㈬

市役所は４日から業務開始となり、年頭の「仕事始めの式」を行いました。

今年は、大河ドラマ「真田丸」で一躍注目を浴びたこの絶好の機会を活かすこと、また、今後開催される国際的なスポーツのビッグイベントを活かして国内外へ信州上田をPRするなど、広報シティプロモーション活動が重要になってまいります。

常に意識改革をしながら、職員一丸となって業務に励み、大きく飛躍する１年としてまいりたいと思います。

行政チャンネルをご覧ください

行チャン 上田市行政チャンネル

YouTube

●上田ケーブルビジョンCATV009　●丸子テレビ放送CA103
問 上広報情報課　TEL71・8080

市政の重要課題や、市民生活に密着した情報などを分かりやすくお伝えするための番組を放送しています。番組はインターネットからもご覧いただけます。これまでに放送した番組も掲載していますので、ぜひご覧ください。
http：//www.youtube.com/user/cityuedakoho
YouTubeにアクセスし「上田市行政チャンネル」で検索。

クリスマスに手作りの灯火を クリスマスキャンドル手作り教室

12月17日(土)

武石ともしび博物館で開催したクリスマスキャンドル手作り教室に、家族連れなど32人が参加しました。

まず、サンタロウソクを制作するために、白と赤のロウから円すい型のロウソクを作り、仕上げに泡立てたロウを付けてひげに見立てました。また、松ぼっくりを使ったクリスマスツリーロウソクに、泡立てた色つきのロウなどを飾り付けました。

参加者は「時間がかかったけれど、親子で楽しんでできました」と話していました。

健幸都市講演会 「次に晴れればそれでいい」

12月18日(日)

合併10周年記念事業

ノルディック複合で日本代表選手として活躍した荻原次晴(おぎわらつぎはる)氏を講師に、健幸都市講演会を開催しました。

講演では、オリンピックの金メダリストで間違われることもあった双子の兄の健司(けんじ)氏への反骨心から、自身もオリンピックへ挑戦したことを明かし、長野オリンピックで団体５位入賞を果たした同競技後半のクロスカントリーでは兄と競い合い、観衆から二人を応援する声が聞こえてうれしかったことなどの逸話を披露しました。

大河ドラマ最終回放送日に開催！ 真田丸シンポジウム

12月18日(日)

大河ドラマ「真田丸」の時代考証を担当した３人を講師に、真田中央公民館でシンポジウムを開催し、約400人が聴講しました。

第１部では、ドラマと時代考証の関係や真田氏を中心とした史実についてエピソードを交えながら話し、第２部では、参加者からの質問に講師たちが答えました。

当日はドラマの最終回放送日ということもあり、来場者は熱心に講師の話に耳を傾けていました。

クリスマスをピアノの音色と共に ふれあいさなだ館 クリスマスピアノコンサート

12月23日(金・祝)

ふれあいさなだ館で久保博樹(くぼひろき)さんのクリスマスピアノコンサートが行われました。久保さんは真田地域在住で、上田市地域振興事業団に勤める傍ら、演奏活動を行っています。

当日はクリスマスソングの他、自身が作曲した真田氏をイメージしたピアノ曲「紅(あか)き鎧(よろい)」を演奏しました。また、「きよしこの夜」の演奏時にはふれあいさなだ館の職員がハンドベルで参加し、クリスマス気分を盛り上げました。

地元産の野菜と酒米で武石地域をPR 試飲試食会「武石ふるさときゃらばん」

12月23日(金・祝)

海野町商店街の民営文化施設「犀の角」で、武石産酒米で製造した日本酒、武石産野菜を使用した惣菜、武石のトマトジュースなどを使ったオリジナルカクテルの試飲試食会が開催されました。

参加者は、惣菜や日本酒を味わう中で武石の食材などの魅力を体感し、参加者の一人は、２種の日本酒を飲み比べて「同じ武石産の酒米から作られる日本酒でも、酒蔵が違うとこんなに味が違うとは思わなかった」と笑顔で話しました。

丸子

新春にクラシックを 信州国際音楽村 ニューイヤーコンサート2017

1月３日(火)

新春を飾る華やかな弦楽七重奏のニューイヤーコンサートが、音楽村ホールこだまで開催されました。

読売日本交響楽団コンサートマスターの長原幸太さんをはじめ、第一線で活躍中の演奏家７人による、美しく繊細でありながら力強い、また時にユーモアある演奏を、観客は心行くまで楽しんでいました。

年の初めにさわやかな汗を 第43回元旦マラソン

1月１日(日・祝)

今年で43回目となる、伝統の「元旦マラソン」が、丸子総合体育館と丸子北小学校の２会場で開催されました。

新春の澄みきった空の下、合計351人のランナーが快走しました。参加者は「今回３回目の参加。元旦に走れることに感謝し、気を引き締めたい」と話していました。

快晴のスケート日和に大勢の方が来場！ 市民の森スケート場まつり

1月７日(土)

晴天の中、市民の森スケート場まつりが開催され、多くの来場者でにぎわいました。

来場者は、アイスホッケー体験をはじめ、氷上でのレクリエーションなどの催しを楽しみながら、スケートに親しんでいました。スケート講習会では、子どもたちがゲスト講師から直接指導を受ける貴重な機会となり、スケート技術も上達していました。

同スケート場は２月12日(日)まで営業し、最終日は入場料が無料となります。

行チャン 上田市行政チャンネル 動画でもご覧いただけます

飛翔の年！
いざ、成人の空へ！
平成29年上田市成人式

１月８日㈰、市内７か所で上田市成人式を開催し、平成８年４月２日から平成９年４月１日生まれの新成人が出席しました（該当者1,587名）。

今年は、初の試みとして、新成人の実行委員が中心となって制作した共通の「成人式ビデオメッセージ」を全会場で上映したほか、各会場で実行委員が式の企画運営を行い、太鼓演奏などのアトラクションや恩師からのメッセージなどが披露されました。

新成人たちは、写真を撮るなどして旧友や恩師との再会を喜び、晴れの門出をともに祝いました。

行チャン 上田市行政チャンネル 動画でもご覧いただけます

上田文化会館

上野が丘公民館

上田創造館

丸子文化会館

塩田公民館

成人式2017

武石公民館

真田中央公民館

信州上田

幸村ものがたり（其の弐十壱）

真田幸丸から出世法師直虎ちゃんへ

真田家から井伊家へ赤備えのエール交換

大河ドラマ「真田丸」最終回放送日の昨年12月18日㈰、主人公・真田信繁（幸村）がモデルのご当地キャラクターで、信州上田真田丸応援団長の「真田幸丸」と、２０１７年大河ドラマ「おんな城主 直虎」の主人公・井伊直虎がモデルの「出世法師直虎ちゃん」のエール交換イベントが、上田市中央の真田十勇士ガーデンプレイスで開催されました。

イベントには、浜松市の公認キャラクターである「出世大名家康くん」が、上田市に初登場。司会進行の信州上田観光大使の小日向えりさんから、「大河ドラマ『真田丸』が最終回を迎えるこの日に、よく上田に来られましたね。完全アウェイですよ！」と紹介されると会場は大いに盛り上がっていました。

エール交換では、上田市からは名産の赤いリンゴが、また、浜松市からは特産品の金目鯛が贈られ、真田家と井伊家の「赤備え」の交換となりました。

また、エール交換後には、真田幸丸の声（アテレコ）をしている、大河ドラマ「真田丸」で小山田茂誠役の高木渉さんがサプライズで登場。上田と浜松のお国自慢対決では、真田家の家臣として真田幸丸とともに上田の魅力を熱く語っていただきました。

高木さんは、「真田家の赤から井伊家の赤へ、まさに『いい（井伊）つながり』ができて良かったね」と、直虎ちゃんと家康くんへ言葉を贈りました。

ＮＨＫでは堺雅人さんから柴咲コウさんへ次作への主演バトンタッチ会見が行われましたが、大河ドラマのご当地キャラクター同士がエールを交換し、バトンタッチするイベントは今回が初めて。キャラクターを通じて両市の交流がいっそう深まった日となりました。

大河ドラマ「おんな城主 直虎」は、戦国時代、後に徳川四天王の一人に数えられ彦根藩の藩祖となった井伊直政を育てた、遠州井伊谷の女領主・井伊直虎を主人公とした物語で、１月８日を初回に、毎週日曜日の午後８時からＮＨＫ総合で放送されています。

「日本一の大河ドラマ館」へ
大願成就！来館者100万人を達成

昨年１月17日㈫にオープンした「信州上田真田丸大河ドラマ館」の来館者数が、１月５日㈭に100万人に到達し、同日記念式典を開催しました。

記念すべき100万人目となったのは、金田健二さん（東京都府中市）家族６名で、東京に帰省していた孫たちとともに来館されました。

金田さんは「子どもから大人まで皆が共鳴するような、真田氏の知恵を使いながら生きていく姿は、教育県で知られる長野県民の原点だと思います。また長野に来たいです」とあいさつしましました。

母袋市長は「夢の、金字塔の100万人目のお客様をお迎えすることができました。大河ドラマ『真田丸』上田市推進協議会の栁澤会長と、ぜひ100万人を目指そうと固く誓い合いましたが、まさかこの速さで達成できるとは思いませんでした」と喜びました。

行チャン 上田市行政チャンネル 動画でもご覧いただけます

問 大河ドラマ「真田丸」上田市推進協議会（上シティプロモーション推進室内） TEL75・2554

市の人口（平成29年１月１日現在） 人口：159,271人 男：78,002人 女：81,269人 世帯数：66,788世帯

VEGETABLE OIL INK
この印刷物はグリーン購入法の基準を満たす紙と植物油インキを使用しています。